

# Chicago

## エコシステムの特徴・トレンド

- ◆ 製造業が盛んな中西部の歴史から、長期的な視野を持つ「ものづくり」経験豊富な人材や、質の高い素材を目利きのできる人材が揃う。実際にもものづくりを伴う企業や、一般消費者の認知度があまり高くないB2B産業に強み。
- ◆ 東の工業地帯と西の穀物地帯をつなぐ輸送中継地であり、ロジテック（物流×IT）が盛ん。2019年にはドイツ物流大手DHLが、米国初のイノベーションセンターを設置。
- ◆ 世界最大の先物市場を擁し、デロイトが発表する世界フィンテックセンターランキングで上位5位。
- ◆ イリノイ州の大学発スタートアップの約1/4がヘルスケア分野。イスラエルやカナダのヘルスケア企業も、シカゴを米国参入の窓口としている。

## 提携先

### Chicago Connector シカゴ・コネクティブ



- シカゴ最大のインキュベーター1871とBOSCHが運営する、IoT特化のインキュベーター。独自の支援体制やネットワークのほか、提携先の1871 が有するリソース（VC4社の本部、350を超える投資家、7大学の拠点など）を活用できる。
- プロトタイプ作成の試作スペースを擁し、3Dプリンターや、レーザーカッター、プリント基板装置などが利用可能。機器の使用方法的指導やアドバイスを行うスタッフも在籍。

### MATTER マター



- ヘルスケア分野でのイノベーション促進を専門分野とするインキュベータ。大手医療企業との連携でヘルスケアスタートアップ特有の課題を解決することを目指す。
- シカゴのヘルスケア分野はすべての大学発スタートアップ企業の4分の1近くを占める。
- イスラエルやカナダのヘルステック企業が米国市場の入り口として活用している。

## メンター例



### Dennis Boecker (イノベーション戦略、IoT概論、コネクター)

Linked

米国ロバートボッシュの経験豊富な現役VPであり、自動車業界に深い経験とネットワークを有する。



### Mark Huntzinger (マーケティング、販路開拓、M&A)

Linked

M2M通信機器企業における販路開拓のシニアダイレクターとしてスマートモビリティ、アセットマネジメント、医療、エネルギー、スマートシティ、産業機械などのB2B業界大手を顧客とし、収益を年率15%アップ。またM&Aコンサルティング企業では25件以上のM&Aを経験を有する。



### Marco De Polo (ビジネスプラン策定、販路開拓)

#### Global Head Strategic Insights & Open Innovation, Roche Diabetes Care

欧州で複数の医薬品供給システムを立ち上げた後、サンフランシスコで2型糖尿病の新規事業発掘を目的としたRocheのインキュベーターチームを立ち上げる。スタートアップがRocheのような企業にどのようにアプローチすべきかなどについてアドバイスを提供。

### コワーキングスペースの無料提供（3ヶ月）

- 拠点設立準備とネットワーク機会を提供するためコワーキングスペースを3ヶ月無料で提供。